

日本女子大学大学院文学研究科
英文学専攻 2021 年度開講科目

—博士課程前期—

アメリカ研究特論 I-1 前期 2 単位 藤永 康政

James Baldwin, *The Fire Next Time* をはじめ、第二次世界大戦後のアメリカ黒人の歴史に関わる文献の精読を行いながら、公民権／ブラックパワー運動の諸相について考察します。

アメリカ研究特論 I-2 後期 2 単位 藤永 康政

James Baldwin, *The Fire Next Time* をはじめ、第二次世界大戦後のアメリカ黒人の歴史に関わる文献の精読を行いながら、公民権／ブラックパワー運動の諸相について考察します。

アメリカ文化講義-1 前期 2 単位 大辻千恵子

アメリカにおけるブラック・フェミニズム理論の提起する問題を検討し、今日のジェンダーの課題を把握する。

アメリカ文化講義-2 後期 2 単位 大辻千恵子

アメリカにおけるブラック・フェミニズム理論の提起する問題を検討し、今日のジェンダーの課題を把握する。

イギリス文化講義-1 前期 2 単位 川端 康雄

George Orwell (1903-50) の代表作 *Nineteen Eighty-Four* (1949) をテキストとして、執筆当時のイギリスの政治、社会、文化の状況をふまえつつ、また言語と政治、ポピュラー・カルチャー論、ノスタルジアの価値等の問題と絡めながら考察する。質疑応答によるフィードバックを毎授業中に行う。

イギリス文化講義-2 後期 2 単位 川端 康雄

George Orwell の代表的な評論をピックアップして精読し、エッセイストとしての彼の仕事を再検討する。

イギリス文化特論-1 前期 2 単位 佐藤 和哉

この授業では、英米文学の作品や文学研究が日本の英語教育にどのように寄与するか、研究論文を読むとともに実践例について考えます。英語教師を目指す人はもちろんのこと、そうでなくても、「英語を学ぶ」という立場だけでなく、自分が「英語を教える」という立場に立ったと想像しながら参加してください。

イギリス文化特論-2 後期 2 単位 佐藤 和哉

この授業では、文学研究の基本的ないくつかの理論を学び、それを文学研究や

ことが肝要になる。また、必要に応じてロマン派と関連の深い17、18世紀の作品を取り上げる。

- | | | | |
|---|-----------|------------|--------------|
| 英語学講義-1 | 前期 | 2単位 | 松森 晶子 |
| <p>言語学の発想法について学ぶためのクラスである。学部の言語学(英語学)の基礎知識を得ている学生を対象にして、音韻論の基礎的知識と音韻分析の基本的力を養う。音素をどのように抽出するのかという問題から開始して、言語の規則性を発見する方法や、音韻体系の発見の仕方について自ら考え、言語分析が実際にできるようになる。授業では、英語や日本語のみならず、さまざまな言語体系からの具体例を用いて、実際に音韻分析を試みる。また、モデルケースとして、日本語諸方言のアクセントの研究分野から、これまでにどのようなことが発見され、それによって分析方法がどのように進展したのか、オンデマンド方式で学習する。</p> | | | |
| 英語学講義-2 | 後期 | 2単位 | 松森 晶子 |
| <p>音韻分析の基礎的知識を基にして、言語学の議論展開の方法を学ぶ。主として日本語の方言からの具体例を用いて、実際に音韻分析を試みる。音韻分析が実際にできるようになると、言葉の仕組みやそれを発見することの面白さが分かる。その経験をもとにして、発表や論文に向かう際に必要な「問題提起」能力を養う。</p> | | | |
| 近代英文学演習-1 | 前期 | 2単位 | 坂田 薫子 |
| <p>イギリスの文学作品を精読することで、その作品が書かれた時代の文化と、作者の世界観に関する理解を深める。今年度はイギリス小説 <i>The Return of the Native</i> をテキストに用いる。</p> | | | |
| 近代英文学演習-2 | 後期 | 2単位 | 坂田 薫子 |
| <p>イギリスの文学作品を精読することで、その作品が書かれた時代の文化と、作者の世界観に関する理解を深める。今年度はイギリス小説 <i>The Return of the Native</i> をテキストに用いる。</p> | | | |
| 近代英文学講義 I-1 | 前期 | 2単位 | 佐藤 達郎 |
| <p>イギリス・ルネサンス文学研究。<i>King Lear</i> を講読するとともに、Shakespeare 研究の基礎的な文献について解説する。</p> | | | |
| 近代英文学講義 I-2 | 後期 | 2単位 | 佐藤 達郎 |
| <p>イギリス・ルネサンス文学研究。<i>King Lear</i> を講読するとともに、Shakespeare 研究の基礎的な文献について解説する。</p> | | | |
| 比較文化・言語特論-1 | 前期 | 2単位 | 高梨 博子 |
| <p>言語人類学の最新の文献購読を通して、言語相互行為が社会文化的コンテクストの中で遂行される過程や帰結について多角的に考察する。</p> | | | |

比較文化・言語特論-2 後期 2単位 高梨 博子
言語人類学の最新の文献購読を通して、言語相互行為が社会文化的コンテクストの中で遂行される過程や帰結について多角的に考察する。

米文学演習-2 後期 2単位 大場 昌子
ユダヤ系アメリカ人女性作家の作品を読みます。移民第一世代の作家から現代作家まで複数の作品を時代を追って分析しながら、その特徴を把握します。具体的な文学批評の方法も併せて実践します。

米文学講義-1 前期 2単位 馬場 聡
この講座では文学批評の方法論を学習して、各自が研究しているアメリカ文学作品への応用可能性について検討します。

米文学講義-2 後期 2単位 内山加奈枝
この授業では、ゴシック小説を複数扱い、妊娠、出産、食、性といった「女性の身体性」、「狂気と分身」、「母と娘」、「男性が語る女性」などの観点からテクストを考察していく。

早期英語教育特論-1 前期 2単位 海崎百合子
In this course, we will focus mainly on the second language acquisition of children and on teaching a second language in an EFL environment in the classroom. Starting in 2020, English has become “foreign language activities” for the 3rd and 4th graders, and a subject for the 5th and 6th graders. We will reflect on various aspects of teaching a second language to children in Japan, and consider how English can be taught effectively in Japan.

早期英語教育特論-2 後期 2単位 海崎百合子
In 2020, English became a subject for the 5th and 6th graders (45 minutesx2/ a week) . The 3rd and 4th graders are now studying “foreign language activities” (45 minutes x1/a week) . In this course, we will study and compare various teaching materials such as audio visual aids, picture books, textbooks, and digital teaching materials that will assist the teachers in English classes in an EFL environment like Japan.

言語・文化応用理論演習-1 前期 2単位 早野 薫
この授業では、会話分析 (conversation analysis) の基本的な考え方、手法を学び、実際の、英語による自然会話データに応用するスキルを身につける。前期の授業ではとくに、発話の形式によってあらわされるスタンスについて学び、文法とインタラクションとの関わりについて理解を深める。

言語・文化応用理論演習-2 後期 2単位 早野 薫
この授業では、英語（および日本語）における「質問」と「時制」というトピックに着目し、その形式と機能について研究する際にどのような研究課題が立て得るか、どのようなアプローチがあり得るかを、多角的に学ぶ。

—博士課程後期—

アメリカ研究特殊研究-2 後期 2単位 大場 昌子
アメリカ研究を研究対象とする受講者に、個別の希望に配慮して個人指導を行う。

アメリカ文学特殊研究-2 後期 2単位 大場 昌子
20世紀アメリカ小説の研究を、受講生の希望を考慮して行う。

イギリス文化特殊研究-1 前期 2単位 川端 康雄
イギリス文化研究に関して、博士後期課程の学生に対して、研究テーマの設定や方法論、あるいは先行研究の調査などについて、個別指導をおこなう。フィードバックは質疑応答によって毎授業中におこなう。

イギリス文化特殊研究-2 後期 2単位 川端 康雄
イギリス文化研究に関して、博士後期課程の学生に対して、研究テーマの設定や方法論、あるいは先行研究の調査などについて、個別指導をおこなう。フィードバックは質疑応答によって毎時間中におこなう。

英語学特殊研究-1（松森） 前期 2単位 松森 晶子
近年の音韻論の理論的発展の歴史を知るとともに、言語研究においてあらたな発見を成し遂げるための発想の仕方を学ぶ。

英語学特殊研究-1（藤井） 前期 2単位 藤井 洋子
博士課程後期の大学院生の個人の研究に資するために、データセッションと個人指導を中心に授業を行う。査読つきの学術論文集に投稿するレベルの研究をするための指導を行う。

英語学特殊研究-2（松森） 後期 2単位 松森 晶子
音韻論のテキストを通じて、言語研究においてあらたな発見を成し遂げるための発想の仕方を学ぶ。授業では、あらかじめ与えられた課題について考えてきて、それをもとに議論を行います。その過程を通じて、言語学のテーマ発見のコツや、あらたな問題提起をする方法について学ぶとともに、発表の技術についても体得します。

英語学特殊研究-2(藤井) 後期 2単位 藤井 洋子

前期に引き続き、博士課程後期の大学院生の個人の研究に資するために、データセッションと個人指導を中心に授業を行います。後期は特に論文執筆のための指導を中心に行います。

英米文学特殊研究-2(大場) 後期 2単位 大場 昌子

20世紀のアメリカ小説を中心に、学生の研究テーマに応じて関連文献を読む。

近代英文学特殊研究-1(坂田) 前期 2単位 坂田 薫子

イギリス文学を研究する博士課程後期の大学院生に対して、研究テーマの設定や、先行研究の調査方法などについて、個別指導を行う。

近代英文学特殊研究-2(坂田) 後期 2単位 坂田 薫子

イギリス文学を研究する博士課程後期の大学院生に対して、研究テーマの設定や、先行研究の調査方法などについて、個別指導を行う。